

NCD データを活用した形成外科分野の医学研究に関する公募について

一般社団法人日本形成外科学会
各委員会委員長 各位
会員 各位

2026 年 5 月
一般社団法人 日本形成外科学会
データベース委員会
委員長 森本 尚樹
企画調査委員会
委員長 林 礼人

日本形成外科学会では 2017 年より学会のデータベースシステムを National Clinical Database (NCD)のデータベースシステムに移行しました。そのため、2017 年以降の入力データが整理され分析に活用可能となり、本システムを用いてデータベース委員会主導で遊離皮弁の生着に関する解析を実施、論文報告されました。

(Akita S, Kumamaru H, Motomura H, Mitsukawa N, Morimoto N, Sakuraba M. The volume-outcome relationship in free-flap reconstruction: A nationwide study based on the Clinical Database. J Plast Reconstr Aesthet Surg. 2023 Oct;85:500-507.)

現在、形成外科分野では NCD への登録を通じて全国的な外科診療データの蓄積が進んでおりますが、データの利用がまだまだ進んでいないのが現状です。また、現状の NCD データでは必要な項目が不足していることも課題として挙げられています。これらの課題を解決し、今後、会員各位が実施する研究の目標・模範となる NCD データを用いた研究を公募いたします。公募に当たっては下記の観点から選考させていただきます。

- 形成外科領域に特化した詳細な情報（例：術式の詳細、手術時間、出血量、周術期合併症、再手術の有無、長期成績、入院期間など）を利用した研究であること
- 形成外科領域での新たなエビデンスを構築するためのレジストリー研究（実臨床で蓄積した大規模データベースを用いた観察研究）であること
- 保険収載に繋がる研究であること
- ガイドライン収載に繋がる研究であること

採択課題は3件程度を想定していますが、最終的にはデータベース委員会、企画調査委員会で審議し、形成外科学会理事会で採択を決定させていただきます。

今回、公募する研究種目は次のとおりです。

① 過去のデータを利用した研究（後向き研究）

すでに NCD に登録されているデータを利用して行う研究です。今回募集する研究課題では、2017 年から 2025 年までのデータが対象となります。

② データ追加型研究（前向き研究）

現在の NCD 登録項目に新規項目を追加して、新たなデータを収集して研究を行うことができます。新規追加項目へデータを入力するのは、あらかじめ登録された施設に限定されます。本研究種目では、NCD システムに追加項目を実装する必要があるため、研究開始（新規追加項目への登録開始）は 2026 年 11 月 1 日以降となる見込みです。

応募が多数となった場合には、②データ追加型研究（前向き研究）を優先します。

● 応募資格

日本形成外科学会会員各位あるいは日本形成外科学会各委員会からの提案を募集します。会員からは一課題、ひとつの委員会から応募できる課題数に制限はなく、課題の内容についても規定はありません。形成外科学会各委員会からの提案の場合は、1名の代表者と研究分担者（複数でも可）を指定してください。代表者は委員長である必要はありませんが、必ず委員長の承諾を得てください。1つの委員会から複数の応募がある場合は、その委員会の責任において優先順位をつけてください。データ項目は、NCD ホームページ内に掲載している形成外科の CRF（Case Report Form）にて確認可能です
URL: CRF_keisei_v2.00 (ncd.or.jp)。

● 応募方法

「日本形成外科学会 NCD データを活用した研究課題申請書」及び「代表者及び委員長の承諾書」に必要事項を記入し、応募期間内に各ファイルをメールにて提出してください。

■日本形成外科学会ホームページ 申請書類ダウンロード用 URL

https://jsprs.or.jp/member/application_forms/

提出書類

- ✓ 「日本形成外科学会 NCD データを活用した研究課題申請書」 1 通
- ✓ 「代表者及び委員長の承諾書」 1 通

- 提出先

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-4-12 新宿ラムダックスビル 一般社団
法人日本形成外科学会 データベース委員会 宛
E-mail: jsprs-office01@shunkosha.com

- 応募期間

2026年5月1日（金）から2026年6月30日（火）17時必着

- 研究課題の選定

(1) 審査方法

締切後3ヶ月以内にデータベース委員会にてデータ利用の許諾や協力可能について審議し、NCDと協議を経て、最終的に理事会にて採択の可否が決定されます。なお、選考の経過については通知しません。また、お問い合わせにも応じられません。研究課題の選定に係る評価は、提出された申請書に基づいて行いますが、必要に応じて追加資料の提出を求める場合や、申請内容に関してヒアリング等を行うことがあります。

(2) 審査結果の通知

採択・不採択の結果は、2026年8月下旬頃、委員長、代表者宛に通知します。選考理由については公表いたしません。

- 研究経費

本研究にかかる経費は日本形成外科学会から1研究につき最大300万円までの研究費用を負担いたします。日本形成外科学会からの支出には限度額が設定されるため、その範囲を超えた金額については研究者側で別途研究費の確保をお願いします。

データ追加型研究の場合は、項目実装に関してシステム構築をNCDに業務委託（有料）する必要があります。解析費用は【1課題あたり150万円から300万円前後】が目安となりますが、研究の内容によって変動し高額となる可能性があります。また、データ追加型研究におけるシステム構築費用は、追加する項目の仕様によって変動します（下記参照）。なお、上記の費用は学術団体向けの特別な金額のため、一般企業との研究では数倍の費用が見込まれております。

参考: 特定の術式を選択した際に10項目程度を追加する場合【50万円から60万円前後】

- 応募に当たっての注意事項

- A. 応募に関して

- (1) 研究課題は、各委員会にて十分な審議を経たうえで、ご応募願います。提出された申請書を受領した時点で、研究代表者へメールにて受領のお知らせをお送りいたします。提出後、受領のお知らせメールを確認できない場合は、日本形成外科学会事務局までお問い合わせください。
 - (2) 応募された申請書は返却いたしません。
 - (3) 採用された場合、当該申請学会または研究代表者の所属施設の倫理委員会の承諾を受けること（承認書類（写）を事務局宛にお送りください（メール添付可））。
 - (4) 研究成果の発表、論文化、特許申請など、研究成果の取扱いについては、日本形成外科学会、NCD と別途協議を行います。
 - (5) 研究を論文化する際の Authorship の構成、著者順などについては、日本形成外科学会、NCD との協議を行う必要があります、原則、NCD との研究のキックオフ会議時に Authorship に関する協議を行えるように準備をお願いいたします。
- ※研究デザイン・方法については、仮説を元にキックオフ会議で詳細を相談させていただきます。
- ※Authorship の記載は、キックオフ会議への参加が原則となります。
- ※データは、論文化を想定した最終的な結果の形での提供となります。

- B. 採択後に関して

- (1) 採択後に申請内容を変更する場合は、変更申請書を提出してください。原則、変更申請書受領後に、再度、審査いたします。変更の際は日本形成外科学会事務局までお問い合わせください。
- (2) 解析の参考資料として先行論文と参考論文の提出をしてください。
- (3) 研究代表者の所属機関にて倫理審査の準備、対応を進めてください。

本件に関するお問い合わせ先：

〒169-0072

東京都新宿区大久保 2-4-12 新宿ラムダックスビル

一般社団法人 日本形成外科学会 データベース委員会 宛

E-mail: jsprs-office01@shunkosha.com